

行セリ通補號が何れ爲ニ設ケ置カレモハナルヲ考慮セカケル
ナキ筈ナリ河南作戦ニ於テモソテ、隊印ト副官職印ト
當部ニ作製シテ各部隊ニ交付セルモコレカ爲ナリ一般ニ注意
セラレ度

四人事ノ取扱慎重ヲ致シ自殺者ヲ進級セシメントスルガ
如キ自殺者ハ何レノ條項ニモ該當セザルヲ以テ進級セシメ得ザルナリ
又過般ノ巡回教育中下士官ニシテ七月末ニ進級シタルヲ以テ調査セリ
抜擢決定ノ白ヲ以テ進級セシメアルト分明セリ又幹部候補生出
身下士官ニシテ月ノ始メニ任官シタルヲ以テ調査セルニ教育終了日及
テ任官セシメズ翌日ヲ以テ任官セシメアルト分明セリ何レモ規定ノ
研究が不十分ト言ハルベカク又幹部候補生ハ或ハ不明ト言ハシモ
下士官が月末ニ進級任官スルカ如キコトナキ筈ナリ事務ニ當ル者
ハ更ニ研究ヲ要アリ

五、某隊ニ於テ二十三日以前八回爆破作業ヲ實施セシ所ニ更ニ九
回目ノ爆破ヲ實施セントシテ裸火ヲ携行ソノ地點(深サ約二米巾約
一米)ニ近寄りタルニ突然爆破シ下士官一名兵一名火傷ヲ受ケ(二名
ハパンツヲ穿チアリタル爲ソコニ火傷ヲ免レ他ハ大部分火傷ヲ受ケリ
一名ハ二十三日死亡スルニ至レリ)部隊ヲ旅團ニ二十二日電報報告セル
モ當部ニハ報告未ラスニ二十八日始メテ當部ニ電報報告ヲ旅團ヨリ
受領ニテ九日死セリ知レリ

又從來カク深ク爆破ヲ實施セル所ニカトリットヲ其儘填實シ爆
破セントスルガ如キハ無暴ト言フベク飛行場ノ如キ地點ナリザ知ラス必ズ
ヤ部ノ爆薬カ残ルモノト見ルヲ得ヘシ宜シク規定通り包装シテ而
モ土ヲ以テ上部ヲ覆ヒ以テ爆壓ヲ強メ完爆セシムル如ク努メサルベカ
ク又爆破事故ノ大部分ハ研討セハスル程不可抗力ト認メ得ザルト多シ
今回ハ未ダ損實セザル以前ナルガ如シ、本回ノ原因ハ明瞭ニ帶留ガ
内ニ引火爆發セルモ、如シ帶留ガスノアル所ニ裸火ヲ携行シ不可ナルハ
周知ノ事實ニシテ内地ノ完全ニ設備シ爲セル彈藥庫ニテハ火氣ヲ

ノハ完全ニ設備シタル彈藥庫ニ於テモ尚賤化塵埃ヲ生ズルハ直
前ニ未完全燦發スル所ニ於テモ又之ガ報告ニ方ツ所屬大隊ハ
事故發生後旅團ニ報告シ旅團ハ大隊ヨリ報告接シテモ拘ラス何
等師團ニ報告スルコトヲ事故發生後五日ヲ經過セルニ八日午後至
リ只軍ニ火傷ノ件及詳細後報ストルニ電報セルタメナリ
陣地構築ニ於ケル事故防止及事故發生時ニ於ケル速報ニ關シテハ
既ニ數回ニ且リ注意セラレアルトコトヲ特ニ特別報告ニ類スル事故
發生モ直ニ電報又ハ電話ヲ速報シ更ニ書類ヲ以テ報告スル如ク不
アルニモ拘テ其實行未ダ不充分ナリ各隊ハ更ニ之ガ實行ヲ期セラレ度
六各部隊ハ出張者ニ對シテハ必ズ給養ヲ受ケル部隊ヲ命令スルト共
ニソノ部隊ニ豫報シ置クコト
即日歸隊ノ勤務兵勤務先ニ於テ服裝態度ヲ察スモノアリカ
コトナキ如ク發令者並ニ使用者ハ注意シコト

七石兵團會報第七八號第一項ニ就テ疑義ノ向キアルモ兵團信務班長ハ
主任參謀ニシテ文書班長ハ次級副官ナルニ付念ノ爲

八石兵團會報第四六號第十九項中現地入隊者ニ關スル件ハ近ク
通牒セラルル豫定ナリ休暇令別表第一及內務令ノ休暇ハ許可
セラルハ方針ナリ

九目下本島內有線ノアル所ハ無線ヲ封止シテリ爲メニ電報ハ有線
ヨリテ傳達スル然ルニ隸下部隊ヨリ當部ニ電報ニ來ルモノ
緩急要度ヲ考慮シテセラレ度簡單ナル電報ニテモ組立翻譯工
ハ夫々十分ヲ要スヘシカモ電話疎通シラザル時ハ更ニ時間ヲ要ス
シカハ無線路ニテ當部ニ來リタル電報モ暗號手ノ誤リ其他ニ更
ニ時間ヲ要スルニ至リ用ヲ爲サザル爲再電スルコト等アリ現在旅團ト
部隊間ハ毎日連絡アリ旅團ト當部ト毎日連絡アリ當事者電話
スルト共直ニ書類ヲ發送セバ煩ル簡單ニ内容モヨク分ルナリ各隊ハ
注意セラシ度

一〇原破敵文尚止

關スル教育ヲ行ハル豫定

一、空襲衣リ焼燼天ヤル軍裝品アズ石師副度第一五八

二、報告五日ハ報告セラレタシ

三、聯隊區司令部ハ假事務所ヲ首里市金城町ニ開設ス

電報軍電三六番ナリ

三、遺骨護送用自動車標識ハ左ノ如キ標識ヲ自動車助

手台前硝子ニ内ヨリ貼附スルモノトス



四、普天間中頭地方事務所ニ移轉事務開始シアリタルヲ龍
縣廳八十月一日那霸舊位置ニ復歸セリ

五、軍會報中必要事項

イ、各兵團ノ區ニ於テハ下ニ入リタル軍直轄部隊ニレテ

軍紀風紀上ニ關シ嚴ニ取締ラレ度

適當ナラサル事アル速ニ通報セラレ度

口、空爆下ニ於テ湯茶ノ補給等ハ望ミ難キヲ以テ各部隊ハ

井ノ飲料ニ通シ不通等ノ立札ヲ以テ之ヲ明瞭ニシ

置カレ度又之ヲ兵ニ至ル迄使用區分ヲ徹底シ置カレ度

ハ、地方住民ト親睦同好ニテ居ル部隊アルモ之ハ嚴禁ス

衛生上防謀上風紀上非違誘發ノ算ナリ

ニ郵便局ニ於テ私信郵便物取扱ヲ實施セラレアルニ付郵便

差出ハ差支テレ

三、過般球部隊ニ於テ兵棋ノ演習ヲ實施セル際略綫(三例三段)

一ヲ落矢セラレタルモノアル村心當向ハ球部隊副官部ニ

申出ラレ度

四、各部隊共相當女子ヲ使用セラレアルモ軍屬トシテ使用ロシ

アルモノ思考セズ中隊或ハ小隊等ニ於テ炊事等ニ使用

飲料

セラレアルハ適當ナラス。風紀上注意セラレ度

5 將校傳令ニシテ逃亡者ニアリ原因ハ將校ノ私物品ヲ紛失セシニ依リ苦慮、上將校傳令ハ服務狀態其ノ他身上ニ

就テ注意セヨレ度

6 各部隊ヨリ兵器手入材料ノ補充請求セラルモ兵器手入材料ノ補給ハ各部隊ノ現況ニ應ジテ交付シアルニ付努メテ之ヲ節約ヲ計ラレ度

一六 巡察報告ニ依リ六五ノ如キ事項アリ

1 五五五九四部隊外出者ノ敬禮動作ハ未ダ充分アラス五五ノ如キ

莫注意ヲ要ス

ノ敬禮ノ遲キモノニシテ三歩ノ位置ニテテナス者

2 威嚴ニシテシキモノノ下ヲ向キテ敬禮スル者ノ伴セザル者

3 形式ノミニ失スル者(受禮者ニ注目セザル者) (十月三十一日)

2 五五五九五部隊表朗歩哨陸軍一等兵本正雄ハ守則ヲ熟知シ理解良好ニシテ熱心服務ヲ行ハシ(十月三十一日)

3 宮城ニ宿營シタル球一〇九〇部隊ノ兵ニシテ消燈後宿舎隣リノ民家ニ立入り雑談ヲ九九ノカリ注意ヲ要ス(十月二十八日)

4 五五五九九部隊炊事場ハ部落本道上ニ在リ夕食分配時初年兵多敷蟻集シ騒然トシ降雨後ノ地上ニ糞部

ノ糞飯盒等ヲ置キアリテ非衛生的ナリ(十月三十一日)

5 五五五九九部隊衛兵司令間宮兵長ノ服務熱心嚴正ニシテ姿勢態度良好ナリ(十月二十九日)

6 五五五九九部隊嘉敷彈藥庫衛兵司令林兵長以下ノ服務ハ概テ可ナルモ假眠計畫ヲ立テルコトナク適宜假眠シタル

ハ不可ナリ(十月三十一日)

配布先 各中隊迄 各部隊

第八三號

石兵團會報

十月九日 浦添國民學校

今日左ノ如ク發令セラレタリ

補臺灣軍參謀

中村 少佐

補石兵團參謀

羅南兵團參謀 山田 雄一 少佐

殘飯ハ絶對ニ作ルル分ニ及テ地方在民ハ自合五勺ニシテ軍食日定量三割減ヲ使用シテト雖舊西合ニ勺喫シテリ故ニ般民ノ狀況ヲ知得シ殘飯ヲ生セシメザル如ク注意ヲ要ス

精米シ給與シテリ

陸普第三四五號ヲ以テ昭和十九年度武官考科表調製ニ關シ指示セラレタル天既ニ調製セラレタル考科表ハ其ノ儘使用及進達スル如ク上同ニ尙シアルニ付承知セラレ度